

科目名	ビデオ映像制作論			科目コード	0209
開講学科	共通専門科目	単位数	4	形態	講義
教員名	東陰地正喜				
授業の目的及びテーマ					
スマートフォンやインターネットによって、誰でも気軽に映像を作って公開できるようになった現代だからこそ、基本に立ち返って映像という表現について考えてみることで、より確かな制作力を身につける。					
授業概要					
前期は、まず映像とは何か。他の表現と何が違うのか、こういった長所と短所を持っているのかを映像史を概括しながら考えていく。続いて劇映画を例にとり、企画からシナリオまでを分析していく。 後期は、劇映画を例にとり、ヴィジュアルデザインと撮影について様々な手法とその効果について学ぶ。 さらに編集とサウンドデザインについて様々な手法とその効果について学ぶ。					
授業計画					
第 1 回：概論 映像とは何か 第 2 回：映像前史から映画の誕生と受容 第 3 回：映画史概説（1） 第 4 回：映画史概説（2） 第 5 回：テレビと広告 第 6 回：インターネットと現代 第 7 回：中間レポート作成 第 8 回：企画の立て方 第 9 回：映像で語る（1） 第 10 回：登場人物 第 11 回：時間・場所～構成 第 12 回：構成詳細 第 13 回：引用と象徴 第 14 回：シナリオの読み方・書き方 第 15 回：実作レポート			第 16 回：ヴィジュアルデザインとは何か 第 17 回：ライティングと色彩設計 第 18 回：美術・衣装 第 19 回：固定ショットと構図 第 20 回：移動ショット 第 21 回：視点の特異性 第 22 回：映像で語る（2） 第 23 回：中間レポート作成 第 24 回：編集と時間 第 25 回：編集と構成 第 26 回：特殊効果 第 27 回：サウンドデザインとは何か 第 28 回：音楽の効果 第 29 回：音で語る 第 30 回：最終レポート作成		
テキスト	ドリユー・キャスパー 「ハリウッド白熱教室」（大和書房）		参考文献		
評価方法：					
通信授業は提出課題4件を以って評価する					